



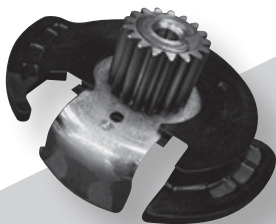
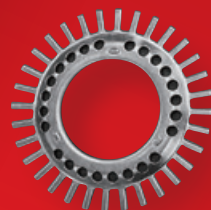
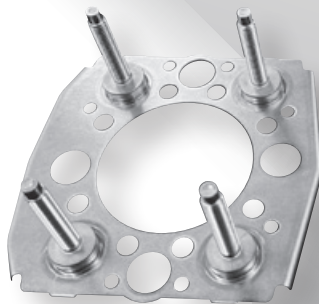
証券コード：7628

第**73**期

# 中間報告書

2025年3月期

2024.4.1 ▶ 2024.9.30



## 経営理念

# 新たな価値を創造し 世界のお客様に 信頼される会社を実現する

## 経営方針

1. グローバル企業としてさらなる発展をめざす
2. ファクトリー&ファブレス機能を強化し  
卓越した強みを創造する
3. 企業の成長を通し、社員の幸福と  
社会貢献を実現する

## Contents

経営理念／経営方針	1
株主の皆様へ	2
連結財務ハイライト	3
連結財務諸表の要旨	4
地域別売上高	5
グローバル事業拠点	6
トップインタビュー	7
企業情報	9
メモ	10
株主メモ	裏表紙

# 株主の皆様へ

To Our Shareholders

オーハシテクニカグループ ミッション・ステートメント



もっといい車を作ろうとしている人にもっといい部品をお届けします

**車づくりに欠かせない会社を目指して**



代表取締役社長 **廣瀬 正也**

平素は当社の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当上半期の世界経済は、全体として緩やかな景気回復が続いた一方、ウクライナでの戦争継続や中東での紛争の長期化、中国経済の減速等、先行き不透明な情勢が続きました。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、北米では旺盛な需要を背景に販売が好調を維持しましたが、中国では地場メーカー主導によるEV車販売がさらに拡大し、日本では一部メーカーの減産の影響もあり、日系自動車メーカーのグローバル生産台数は前年を下回りました。

このような環境下、当社グループは4カ年の「中期経営計画～Mission2025～」の3年目に入り、四つの基本機能である開発機能、製造機能、調達機能、グローバル機能の一層の強化による「経済的価値の追求」と、環境・社会・ガバナンスの分野における課題対応による「社会的価値の創造」に引き続き邁進しております。

当上半期の連結売上高は、国内での商用車メーカーと一部乗用車メーカーによる減産、及び中国でのさらなる減産の影響があったものの、日本及び北米での新規受注品の売上寄与や円安による為替換算のプラス影響もあり、前年同期比増収となりました。連結営業利益については、仕入価格・原材料価格の高騰と中国事業の影響が続いたものの、全体での売上増加と価格改定による売上総利益率の改善等により、前年同期比増益となりました。

今後の世界経済と自動車市場では引き続き不透明な状況が続くことが予想されますが、当社グループの全役職員は、お取引先自動車メーカーの“もっといい車づくり”に貢献する“無くてはならないサプライヤー”を目指し、一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様には今後とも尚一層のご指導ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2024年12月

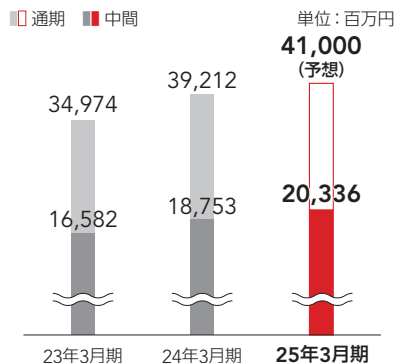
# 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlight

## 連結売上高

20,336百万円

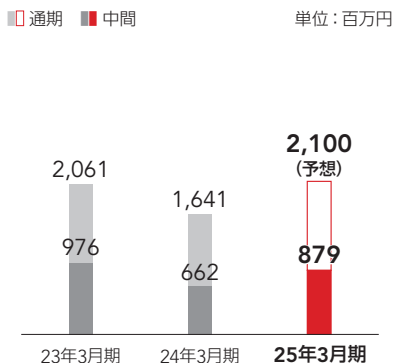
前年同期比：8.4%増



## 連結営業利益

879百万円

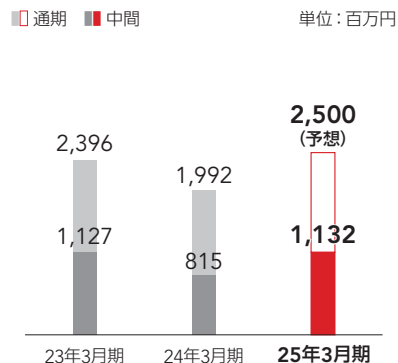
前年同期比：32.8%増



## 連結経常利益

1,132百万円

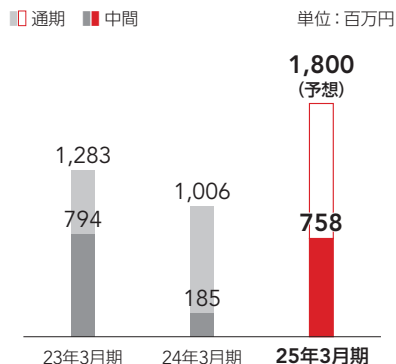
前年同期比：38.9%増



## 連結親会社株主に帰属する中間純利益

758百万円

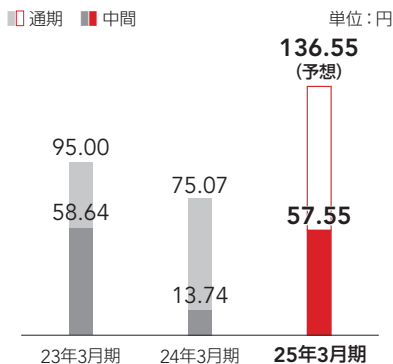
前年同期比：310.1%増



## 1株当たり中間純利益

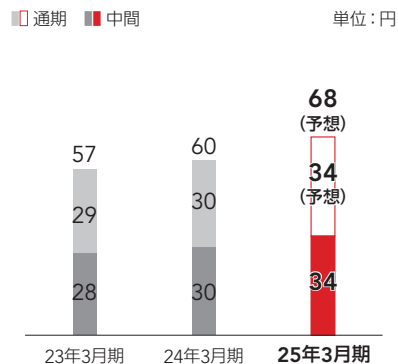
57.55円

前年同期比：318.9%増



## 1株当たり配当金 (中間)

34円



# 連結財務諸表の要旨

Consolidated Financial Statements

## 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結 会計期間 2024年9月30日	前連結 会計年度 2024年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	38,425	36,511
固定資産	10,669	10,010
資産合計	49,094	46,522
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,304	8,228
固定負債	988	1,033
負債合計	9,292	9,261
<b>純資産の部</b>		
株主資本	31,425	31,167
その他の包括利益累計額	7,860	5,640
非支配株主持分	516	452
純資産合計	39,802	37,260
負債純資産合計	49,094	46,522

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結 会計期間 自 2024年4月 1 日 至 2024年9月30日	前中間連結 会計期間 自 2023年4月 1 日 至 2023年9月30日
<b>売上高</b>	<b>20,336</b>	18,753
売上原価	16,117	15,104
売上総利益	4,219	3,648
販売費及び一般管理費	3,340	2,986
<b>営業利益</b>	<b>879</b>	662
営業外収益	260	166
営業外費用	7	13
<b>経常利益</b>	<b>1,132</b>	815
特別利益	0	0
特別損失	8	298
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>1,124</b>	517
法人税等	355	328
非支配株主に帰属する 中間純利益	10	4
<b>親会社株主に帰属する 中間純利益</b>	<b>758</b>	185

### 中間配当金について

2024年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主の皆様に対し次のとおり中間配当金をお支払いします。

1. 中間配当金

1株につき34円

2. 支払い開始日

2024年12月3日(火)

# 地域別売上高

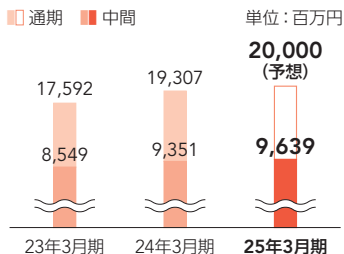
## Sales by Geographical Segment

### 日本の売上高

9,639百万円

前年同期比：3.1%増

主要得意先自動車メーカーの減産の影響があったものの、新規受注品の売上寄与もあり、売上高は9,639百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

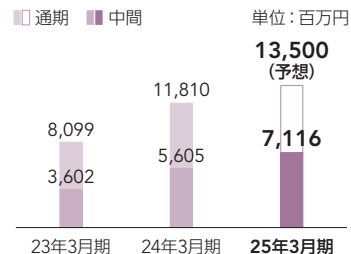


### 米州の売上高

7,116百万円

前年同期比：27.0%増

主要得意先自動車メーカーの生産が堅調に推移し、新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響も併せ、売上高は7,116百万円(前年同期比27.0%増)となりました。

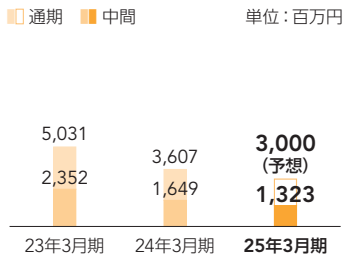


### 中国の売上高

1,323百万円

前年同期比：19.7%減

地場メーカーがEV車シェアを拡大する一方、日系自動車メーカーの生産減少が続いており、売上高は1,323百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

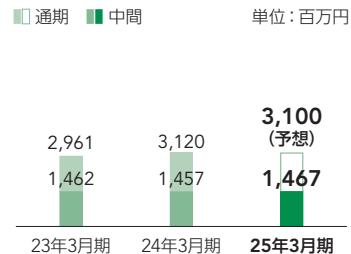


### アセアンの売上高

1,467百万円

前年同期比：0.7%増

タイ経済の減速や自動車ローン取扱いの厳格化による自動車販売の低迷を受け、主要得意先自動車メーカーの減産が続いたものの、円安に伴う為替換算のプラス影響により、売上高は1,467百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

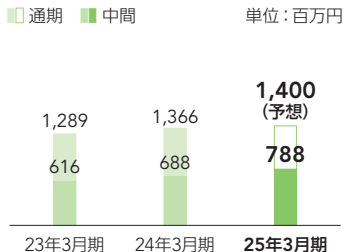


### 欧州の売上高

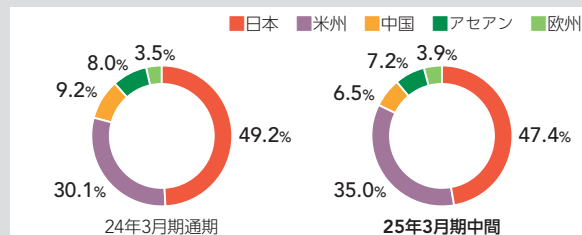
788百万円

前年同期比：14.5%増

主要得意先自動車メーカーの減産はあったものの、新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響により、売上高は788百万円(前年同期比14.5%増)となりました。



### 地域別売上高構成比



# グローバル事業拠点

Network



OHASHI TECHNICA  
UK, LTD.  
英国タインアンドウィア州  
ワシントン  
自動車関連部品の販売



株式会社  
オーハシテクニカ  
東京都港区  
自動車関連部品、情報通  
信関連部品等の販売



オーハン技研工業株式会社  
愛知県東海市  
自動車関連部品の製造・販売



株式会社  
オーハシロジスティクス  
東京都国立市  
物流事業

持分法適用関連会社

株式会社テーケー  
長野県上伊那郡  
自動車関連部品の製造・販売

株式会社ナカヒョウ  
岐阜県各務原市  
自動車関連部品の製造・販売



OHASHI TECHNICA  
U.S.A., INC.  
米国オハイオ州サンパブリー  
自動車関連部品の販売



OHASHI TECHNICA U.S.A.  
MANUFACTURING, INC.  
米国オハイオ州サンパブリー  
自動車関連部品の製造



OHASHI TECHNICA  
(THAILAND) CO., LTD.  
タイ国サムットプラカーン  
自動車関連部品の製造・販売



台湾大橋精密股份  
有限公司  
台湾高雄市  
自動車関連部品の調達、販売



OHASHI TECHNICA  
MEXICO, S.A. DE C.V.  
メキシコ国グアナフアト州シラオ  
自動車関連部品の販売



OHASHI SATO  
(THAILAND) CO., LTD.  
タイ国プラチンブリ  
自動車関連部品の製造



大橋汽车配件(広州)  
有限公司  
中国広州市  
大橋精密件(上海)  
有限公司  
中国上海市  
自動車関連部品の販売



大橋精密件製造(広州)  
有限公司  
中国広州市  
自動車関連部品の製造



広州大中精密件  
有限公司  
中国広州市  
自動車関連部品の製造・販売



大橋精密電子(上海)  
有限公司  
中国上海市  
情報通信関連部品、  
自動車関連部品等の製造・販売



廣瀬新社長に聞く

## 『より良い車づくりに 欠かせない 部品サプライヤー』を 目指して

代表取締役社長 | 廣瀬 正也

**Q** 社長に就任されて最初の中間決算になりますが

**A** 当社の上期国内業績は新規受注の売上寄与等により増収増益となりました。海外では中国にて日系自動車メーカーの減産が続き、中国子会社は減収となりましたが、米州(米国、メキシコ)は日系自動車メーカーの生産拡大や新規受注の売上寄与により堅調に推移し、海外全体では増収増益を確保しました。この結果、グループ全体の上期業績は増収増益となり、下期も国内、北米を牽

引役とし、公表した業績予想を達成すべくグループの総力を挙げて取り組んでまいります。

**Q** 中期経営計画～Mission2025～の進捗状況は

**A** これまで2年半の業績結果としては、連結売上高は為替の円安もあり概ね順調に推移していますが、連結営業利益は中国事業の低迷、原材料費、エネルギー費、労務費の高騰等の環境変化を受け、回復が遅れているのが現状です。

しかしながら中期経営計画の第一の柱である4つの機能(開発機能、製造機能、調達機能、グローバル機能)の強化による「経済的価値の追求」については、概ね計画通り進捗していると考えています。

特に開発機能と製造機能の強化では、電動化により新たに発生する防振、防音等のお客様のニーズに対して、当社の独自技術「圧入プロジェクション接合」による軽量・高強度の接合を適用し多くの受注を頂いています。

また、お客様のグローバルでの同一品質部品の調達ニーズに対し、当社の日本及び海外の製造機能を活用したグローバル同時受注が進んでいます。例えば米国及びアジア向けのEV車、HV車用足廻り構成部品の受注が成約し、生産拡大に対応するため米国製造拠点の拡張工事を進めています。2025年内にも生産開始予定であり、国内製造拠点での生産も予定しています。今後の業績拡大に貢献するものと期待しています。



OHASHI TECHNICA U.S.A.,INC.工場拡張後イメージ

さらに、第二の柱である「社会的価値の創造」についても着実に進捗しています。環境(E)の分野では2030年にCO2排出量(Scope1、2)の50%削減を目指しており、これまで国内外の拠点で照明のLED化、空調設備の更新、

環境車両の導入を進めてきました。今年度は国内製造拠点に太陽光パネルを設置予定であり、来年度以降、順次、海外製造拠点での設置を検討していきます。

社会(S)の分野では、多様な人材が能力を發揮できる働きがいのある職場の実現を目指しています。昨年度は定年延長、今年度は人事制度の一部改定を実施した他、「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)ポリシー」を制定し、D&I推進委員会、D&I推進室を設置し、多様性実現に向け様々な施策を検討しています。

こうした「経済的価値の追求」と「社会的価値の創造」に資する活動を通じ、中期経営計画の目標である連結売上高450億円の達成を目指してまいります。

#### Q 新社長としての“想い”をお聞かせください

**A** 入社以来一貫して国内、海外の「現場」で得意先、調達先と一緒に仕事をしてきました。先方を足繁く訪問し、常にお客様のニーズに応えることを追求し、一つひとつ製品をつくってきました。それが部品ビジネスの基本であり、70余年のオーハシテクニカの歴史の“原点”だと考えています。しかしながらコロナ禍を経て仕事の仕方は変化し、当社でもお客様と直接お会いして話をする機会が減っています。最近特に感じることは現場の「情報量」の少なさです。Web等のコミュニケーションツールも勿論使いますが、「オーハシとは会って話を聞きたい」と言われるサプライヤーを目指し、改めて得意先、調達先に寄り添う活動を社内に徹底していきたいと思えます。こうした地道な活動の継続が、ミッション・ステートメントにある『より良い車づくりに欠かせない部品サプライヤー』に通じる道と信じています。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# 企業情報 (2024年9月30日現在)

## Corporate Data

### 会社概要

社名	株式会社オーハシテクニカ OHASHI TECHNICA, INC.
本社	〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル10階
設立	1953年(昭和28年)3月12日
資本金	18億2,567万円
従業員数	グループ合計 748名
連結子会社	国内2社、海外12社
持分法適用関連会社	国内2社
主な事業内容	①自動車関連部品等の製造・販売、 及び加工技術開発 ②物流業務並びに輸出入業務

### 取締役

代表取締役社長	廣瀬 正也
常務取締役	中村 佳二
取締役	堀 正人
取締役	柴崎 衛
取締役(監査等委員)	伊田 和浩
社外取締役(監査等委員)	三好 徹
社外取締役(監査等委員)	冲山 奉子
社外取締役(監査等委員)	山田 仁美

### 執行役員

上席執行役員	正木 聖二
上席執行役員	立岩 光
上席執行役員	春原 健二
執行役員	中村 淳一
執行役員	猿田 強
執行役員	高橋 薫
執行役員	足立 淳一

### 株式情報

#### 株式数及び株主数

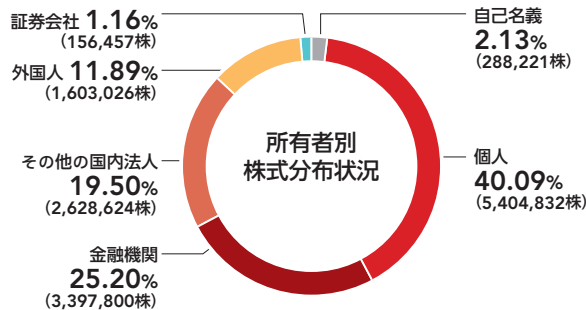
発行可能株式総数	64,000,000株
発行済株式総数	13,478,960株
株主数	11,463名

#### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
オーハシテクニカ取引先持株会	1,318,100	9.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,162,900	8.81
日本生命保険相互会社	660,000	5.00
株式会社みずほ銀行	659,200	4.99
いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	553,600	4.19
明治安田生命保険相互会社	340,000	2.57
SINOPACSEC	326,800	2.47
株式会社佐賀鉄工所	305,600	2.31
阪村産業株式会社	300,000	2.27
株式会社日新	270,000	2.04

(注)当社は自己株式288,221株を保有しております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

#### 所有者別株式分布状況





# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く)

公告方法	下記ホームページに掲載いたします。 <a href="https://www.ohashi.co.jp">https://www.ohashi.co.jp</a>
住所変更、単元未満株式の 買取のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し 出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別 口座が開設されました株主様は、特別 口座の口座管理機関である三井住友 信託銀行株式会社にお申し出ください。
未払配当金の 支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託 銀行株式会社にお申し出ください。

## 株主優待のご案内

当社では、株主の皆様へ感謝の意を示すとともに、長期的なご支援をいただけるよう、株主優待を実施しています。

100株以上保有の全株主様に、保有数に応じた枚数のおこめ券を年に2回お届けしています。

また、2008年からは長期保有優遇制度も導入いたしており、3年以上継続保有の株主様に対しては、更におこめ券を1枚追加進呈しております。



## 株主優待のご案内

100株以上	1枚
1,000株以上	3枚
10,000株以上	5枚
※3年以上継続保有の株主様に対しては、更にもう1枚を追加進呈しております。	
割当基準日	3月末日・9月末日
優待回数	年2回

## 株式会社オーハシテクニカ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号  
ヒューリック神谷町ビル10階

TEL.03-5404-4411(代)

IRに関してのお問い合わせ : [ir@ohashi.co.jp](mailto:ir@ohashi.co.jp)

<https://www.ohashi.co.jp>



### UD FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

